

# D T M作曲

## 1. 研究動機・目的

近年、PCでの音楽制作が主流になっており、一から自分の手で創ってみたいという思いから取り組み始めました。

ソフトに内蔵されている音源を使用せず、全て自分のオリジナルで作曲し、YouTubeなどで使用されているフリー素材のような曲を作成させました。

## 2. 研究概要

### (1) 使用機器

- PC
- MIDI キーボード (Roland の 49 鍵)

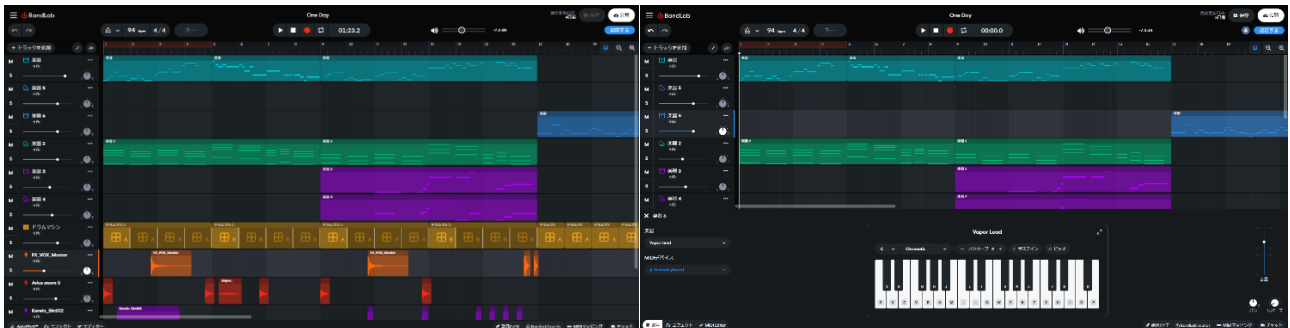
### (2) 使用ソフト

- Bandlab

## 3. 研究内容

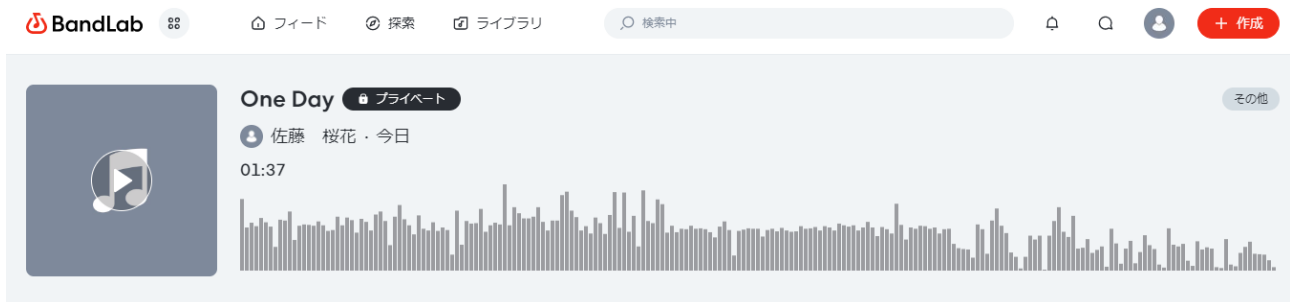
1 学期 BandLab の扱い方を覚え、作曲に関する知識を入れました。

2 学期 本格的に作曲を進めていきました。



曲の作成画面 (BandLab)

## 4. 研究成果



タイトル【One day】                   BPM：94   演奏時間：1分37秒

ある日のなんでもない平和な一日をイメージした曲。マーチのように前に前に進むのではなく、落ち着いていて、けれど遅く感じないテンポを設定しました。朝起きて、外に出る準備をして、ドアを開いて外へ。外に出るともう昼で、そのまま何も変わったことなく夜を迎える…。そんな曲になっています。楽器は高音でも痛々しく聞こえない優しい音にしたかったので、主旋律に柔らかい音が出るリード楽器を使用しました。また、効果音にもこだわりを持ってみました。鳥が鳴く時間って、大体いつぐらいだと想像しますか？私は朝方だと想像しました。朝、窓を開けると鮮明にすずめの声が聞こえてきたことがあります。まさしく私自身の『ある日の日常』を取り入れています。このように『日常』ってこんな感じだよな、ということを考えながら創っていきました。

## 5. 感想・反省

1年近い時間を使って、今日までDTMに向き合ってきました。始めは、音楽知識はあまりないけれど音楽経験は多少あるから大丈夫と意気込んでいましたが、作曲は私の持っている音楽経験とは程遠いような知識を要するものだと知り、もう少し基本的なことを予め下調べしておくべきだったと後悔しました。また、今回ピアノ経験皆無のまま、MIDIキーボードを使用してみました。当然、音取りのために使用しただけなので、そこまで思う通りには動かせませんでしたが、キーボードを扱う経験ができてよかったと思います。曲に関しては、最初は同じメロディーを繰り返すだけのなんの面白みもない短い曲だったのですが、試行錯誤しながら今のように落ち着きました。ただ、満足はしていません。もう少し盛り上がるようなリズム、万人が納得するようなイメージにできたのではないかと感じます。けれど今自分が表現できる全てをこの曲に出しました。思うところはいくつかありますが、とりあえず一曲、完成させることができ、一年間取り組んできたことに達成感を得られました。

## 6. 補足

### (1) BandLabの利点

- 無料でダウンロードできます。
- 音源、効果音が充実しています。
- 楽器の種類が豊富です。

### (2) MIDIキーボードについて

- PCのキーボードや、マウスで音を打ち込むより、遥かに楽です。
- 直接PCに接続できるUSBタイプのものを使用しました。